

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03 3875 3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



神田明神 神田祭は陰祭として斎行されました

今月の予定

6月

- | | | | |
|--------|-------|----------------|----------|
| 6日(日) | 午後2時 | 城北ブロック会総会・間法会 | 場所:西徳寺 |
| 10日(木) | 午後2時 | 評議員会定例役員会 | |
| 12日(土) | 午後5時半 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く | 法話:仲井 真裕 |
| 16日(水) | 午後1時半 | 婦人会間法会 | |
| 19日(土) | 午後1時半 | 定例間法会 | |
| 20日(日) | 午後3時 | 評議員会総会 | |
| 27日(日) | 午後2時 | 城東ブロック会総会・間法会 | 場所:西徳寺 |

7月

- | | | | |
|-------|-------|----------------|-----------|
| 3日(土) | 午後5時半 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く | 法話:大谷最高顧問 |
|-------|-------|----------------|-----------|

※コロナ禍でありますので、予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。



6月の山門の言葉

あなたの居場所はどこ？ コロナで露見する孤独の正体

西徳寺の寺務所、私の後ろに掲げている額の言葉「どのような現実でも、生きる意義を見いだそう」という標語に向き合いながら、目に見えないコロナウイルスに戦々恐々している毎日。

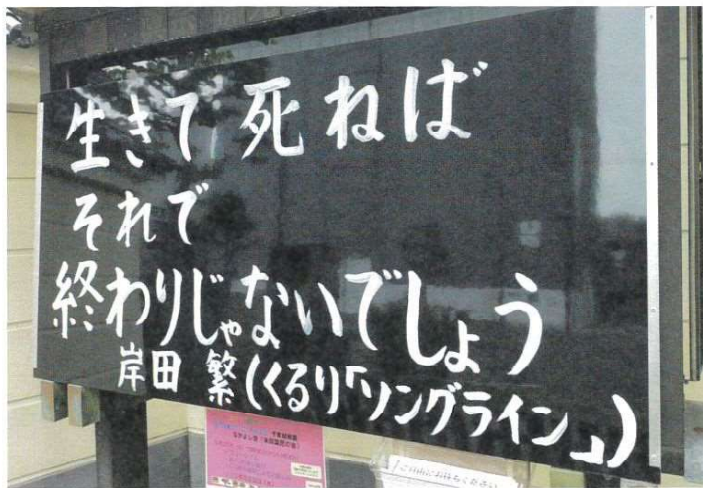
「不要不急の外出自粛」「宴席はダメ」「授業はオンライン」「不登校」「世代を問わない引きこもり」「増える自殺者」・・・様々な問題が目立つ中で、NPO法人あなたのいばしょ理事長、大空幸星おぞらしひつみさんは、「孤独感を感じずに過ごせる社会をつくりたい」と、猛烈に奔走され、自治体や政治家、省庁にはたらきかけ、ついに「孤独担当相」を誕生させたと言う。今の若者は電話相談もしたがりないと、チャットを採用。相手をしつと受け止める「傾聴けいちょう」を基本としている。

仏教が説く地獄の中で、最も苦しいのは孤独地獄だと教わる。そこから解放される道はないのだろうか。佛光寺教団では「大悲に生きる人」とあう 願いに生きる人となる」とスローガンを掲げ、具体的に自分の居場所が明らかになることを課題とし、伝道活動に精進している。

親鸞聖人にお尋ねすると、「地獄は一定すみかぞかし」と仰せになった。

孤独地獄から逃れるのではなく孤独地獄をつくっている自分の世界に目覚めよと諭さとされているのではないか。

(大谷義博 記)



みんなは
こう聞いた!!



五月に掲げた山門の言葉を皆さんはどう聞いたのか、お尋ねしました。



訃報に接した際、誰かの死が自分と親しくしている人に強い影響を与えることを知り、罔らずも繋がりを感じる事がよくある。「生きることをやめる＝死ぬこと」ではなく、その人の何かが残る限りは死ぬということはないと思う。「人を残すは一流」、そんな言葉に自問自答する。私自身、人生の折り返し地点はもう近い。

(30代男性 会社員 くるりファン)



平成が終わり、令和が始まったように、終わりがなければ始まりもないのかもしれない。物事の始まりを盛大に取り上げる傾向が強い社会において、そこには人知れず終わっていくことがあることを忘れてはいけないと感じる。終わりから始まりへと繋がっていく、それが命なのかなと思った。

(30代男性・会社員)



持ち帰り編

ご法事、またはお墓参り等で、お寺にいられた方が立ち寄れる飲食店を紹介するお斎ナビ。

コロナ禍にあって、お参りの後の席をどうするか、迷われる方が多いと思います。持ち帰りのお斎(お食事)を、お寺まで届けていただけるお店を紹介していきます。

今回ご紹介するのは台東区竜泉、お寺の向かいにある、うなぎ大和田さん。創業は昭和22年。肉厚な鰻にたっぷりのご飯。西徳寺のご門徒にもファンが多い大和田のうなぎ重を、持ち帰りでいただくことができます。

2年前に大将の仁一さんを亡くされた大和田ですが、大将のこだわりの技と想いを受け継ぎ、家族経営で変わらず美味しい鰻を提供してまいります。



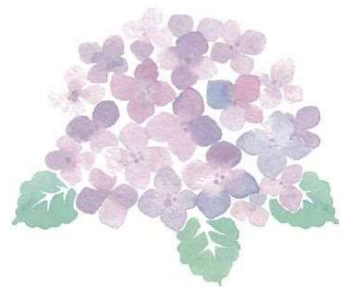
うなぎ重 松 (4,210円 税込)



うなぎ重 梅 (2,370円 税込)

※お店は西徳寺の目の前です。
お店の紹介は改めていたします!

うなぎ 大和田
東京都台東区竜泉3-13-3
お問い合わせ、ご注文はお寺まで!



うなぎ重 竹 (3,450円 税込)



笑顔の絶えない大和田のみなさんと

住職任命式

令和3年4月19日、山崎哲新住職の任命式が、本山佛光寺(京都市下京区)にて執り行われました。佛光寺まで同行されました。評議員会会長・竹内乾一郎様より所感を寄稿いただきました。



住職拜命式に陪席して

式場は本山の黒書院。出席は本山から真覚ご門主、八木浄顕宗務総長・竹村誠司総務・廣澤晃隆総務を始め、本山職員の方々。西徳寺からは山崎哲新住職、大谷義博最高顧問、同夫人、川村洋三責任役員、評議員会長の竹内乾一郎でした。

厳かな雰囲気の中、真覚ご門主からのお言葉と共に、山崎新住職に辞令が交付されました。

聞かるところによりますと、本山にてご門主から直接の拜命は稀な事で、西徳寺としても数十年ぶりとのこと。

図らずもこの式典に参加できました事は、誠に光栄なことでした。

竹内乾一郎



西徳寺住職任命式 令和3年4月19日

廣澤晃隆氏 本山総務就任

昭和63年から平成8年まで8年間、西徳寺法務員として活躍された廣澤晃隆氏(新潟・瑞林寺住職)が、この度本山佛光寺にて総務に就任されました。

布教使として第一線で活躍され、また補導式務衆としてはお経の研鑽に勤しんでおられます。持ち前のバイタリティーで、本山、当派をさらに盛り上げてくださることでしょう。

(蓮井 邦宗 記)



廣澤晃隆氏

コロナ禍における葬儀のすすめ

人と人との関係は、挨拶に始まり挨拶に終わります。人との別れ、「さようなら」の場となるのが葬儀式(告別式)でありましょう。

しかし新型コロナウイルス等の影響もあり、葬儀の勤め方に悩まれる方を多く見受けます。費用や勤め方など、お困りのことがありましたらどんなことでも、どうぞ西徳寺までご連絡ください。電話には基本的に24時間出られます。何か事が起きたときは、まずお寺までご一報ください。事前のご相談にもお応えいたします。

また葬儀に参列しづらい、声を掛けにくい今、西徳寺の本堂・第2会館での通夜・葬儀では式以外の時間に、お焼香いただける時間を設けることができます。

人との関係が分断されている今こそ、大切な人とのお別れを再検討ください。

西徳寺ではどのような形でもお勤めさせていただきます。



宗正元先生 追悼法要

昨年5月20日、西徳寺で50年以上、講師をお勤めいただいた宗正元先生が命終されました。ちょうど丸一年になる5月20日(木)、雲集学舎の方々が発起人となり、一周忌法要、並びに「故 宗 正元先生(法名 雲集院釈正元)追悼法要」が勤まりました。

昨年の葬儀はコロナ禍であったため、近親者のみで勤められ、多くの方がお別れに立ち会うことができませんでした。この度、追悼法要を勤め、記念法話を当寺最高顧問 大谷義博師からいただき、宗先生からいただいた教えを、改めていただき直す機会となりました。

師の命終を通して新たな歩みが始まることを、皆様と確認させていただきました。



中央ブロック会総会・聞法会

去る4月25日(日)、中央ブロック会総会・聞法会を開催しました。ソーシャルディスタンスの確保や消毒等の感染予防を徹底しての開催となりました。昨年度の報告もコロナの影響で簡素なものとなりましたが、総会ができたことに皆さん喜んでおられました。

コロナ禍が縁となって、今まで当たり前だと思っていたことが、実は当たり前ではなかったことに、はかrazも気づかされることとなりました。残念ながら懇親会は中止となりましたが、久しぶりの聞法会、皆さんと会える喜びを感じました。

次回は7月25日(日)開催予定です。

(担当:蓮井 邦宗 記)



城南ブロック会報告

5月16日、10名の参加をもって、実に2年ぶりとなる城南ブロック会総会・聞法会を西徳寺梅檀の間にて開催しました。台風やコロナによって100回記念から5回中止ということもあり、久しぶりの開催となりました。

なお、6年間会長を務めて下さった津久田愛之助様より、身体的理由から職を辞したいと申し出があり、小林克典副会長が会長に就任されました。また副会長には河野一郎様が就任されました。

閉会后、久しぶりの再会を喜びつつ、「懇親会をしたい!」という声があがりました。私も同感です!!

最後に、津久田会長、ありがとうございました。細やかなご配慮を頂きましたこと、御礼申し上げます。改めて今後ともよろしくお願い致します。

(山崎 哲 記)

次回 令和3年10月17日(日) 14:00~
場所 未定





坊さんのツブヤッター



@ジュンエン

皆さんはどんなお悩みがありますか？
子育てとか、数えだしたら私にも悩みはありますが、今、最も大きな悩みは歯です。親知らずです。こないだからうずくのです。
今までは何も気にならなかったけど、何かを機縁にどうしても気になる。それは人も歯も同じです。ご縁を大切にいたしましょう。

#気づいたとき、またその存在の大きさにも気づかされる #痛い嫌だ



えこお志お礼

埼玉県 山崎 百合 様

千葉県 川村 武視 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

内愚外賢

～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

前号より巻頭の言葉を変更し、令和5年に本山佛光寺で勤まる慶讃法会きょうざんほうえの基本理念、「大悲に生きる人とあう 願いに生きる人となる」といたしました。

2年後の令和5年、宗祖親鸞聖人御誕生850年法要・立教りっきょう開宗800年法要・聖徳太子1400回忌法要・第33代真覚門主しんがくもんしゅ伝灯奉告法要、この4つの法要が、京都の本山佛光寺で慶讃法会としてつとまります。

生活が豊かになってなお、様々な苦悩を抱える私たち。「人とあう、人となる」、本当に人間らしく生きることを課題としてこの言葉をいただき、大きな節目の法要を迎えたいと思います。



神田明神で甘酒をいただきました

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com
🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook